

花巻市政 令和2年の振り返り

令和になって初めての元旦を迎えスタートした令和2年の花巻市政。この1年は新型コロナウイルス感染症との戦いに明け暮れた1年でした。新型コロナウイルス感染症に関する花巻市の対応を判断するにあたっては、岩手県、岩手県中部保健所、岩手県医師会、花巻市医師会、花巻商工会議所、花巻観光協会、花巻温泉郷観光推進協議会など各方面からご意見等を伺いながら進めて参りました。ご意見等をいただいた皆様、営業制限などにご協力をいただいた事業所・市民の皆様、厳しい状況下で日々尽力されている医療従事者の方々に感謝を申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、着実にインフラ等の整備を進めた2020年を振り返ります。

〈令和2年に花巻市が行った新型コロナウイルス感染症対策について〉

主な感染予防・拡大防止

◆対策本部関係

- ・新型コロナウイルス感染症対策本部を設置（2/28）、対策室を設置（4/22）
- ・市内の宿泊施設・日帰り温泉施設、県外からの来客が多い飲食店などに、大型連休期間中（4/29～5/6）の休業をお願い（対応いただいた施設には後日協力金を支給）
- ・マスク、消毒液等を学校、学童クラブ、医療・社会福祉施設、区長・民生委員等に配布
- ・マスク等については市で購入したほか、多くの企業・団体から寄贈いただいた
- ・花巻遠野地域外来検査センターを開設（7/29～ 水曜・土曜日）
- ・開設にあたり医師会役員・会員との研修会や3回にわたるシミュレーションを事前に行う
- ・市関連施設の利用制限ガイドラインを策定（8/7）
- ・新型コロナウイルス感染症に係る業務継続計画（BCP）を策定（11/17）
- ・市内在住の方の新型コロナウイルス感染症の感染が初めて確認される（11/18）
- ・市の職員の新型コロナウイルス感染症の感染が確認される（12/9）
- ・都度、市長メッセージをHP・SNS・コミュニティラジオ・東和有線放送・ケーブルテレビなどで発信（11/19）

◆公共施設の対策

- ・国からの要請を受け、臨時校長会議を開催し市内小中学校を3月2日～3月19日まで臨時休校とすること等を決定。感染リスク減少のため学童クラブを一時的に小中学校に移転
- ・市内の公共施設の休館・利用制限（3/2～5/31）
- ・6/1以降順次開放（状況に応じて利用可能団体、利用時間等の制限を施設ごとに設定）
- ・飛沫感染防止のためアクリル製の仕切り版、水際対策としてサーモグラフィーカメラや非接触型体温計を主な施設に設置
- ・指定緊急避難場所における感染症対策の指針を策定（6月）
- ・業務継続体制構築に向けた環境整備
- ・業務継続計画（BCP）で暫定業務場所となっている「まなび学園」の電話回線を増強



◆イベント等の中止・延期（主なものを列記）

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| ・土澤アートクラフトフェア2020春（5/3～5/4） | ：延期(令和3年5月予定) |
| ・第33回毘沙門まつり 全国泣き相撲大会（5/3～5/5） | ：中止 |
| ・日本ワインフェスティバル花巻大迫2020（5/30～5/31） | ：中止 |
| ・童話村の森ライトアップ2020（8/1～10/18） | ：期間を変更して実施 |
| ・石鳥谷夢まつり（8/13） | ：中止 |
| ・大迫あんどんまつり（8/14、8/16） | ：中止 |
| ・石鳥谷まつり（9/8～9/10） | ：中止 |
| ・花巻まつり（9/11～9/13） | ：中止 |
| ・土沢まつり（9/20～9/21） | ：中止 |

主な経済対策・生活支援

- ・特別定額給付金を設置（4/23）
 - ▶申請期間：5月7日～8月6日、対象世帯37,935世帯のうち37,857世帯（99.8%）に給付
 - 給付総額94億7,580万円
- ・はなまき子育て応援特別給付金を創設
- ・特別定額給付金の対象とならない4月28日以降に出生した児童の保護者に児童1人あたり5万円支給
- ・国が行う支援策に対する相談窓口を設置
- ・持続化給付金に関する無料相談会、雇用調整助成金等の相談窓口として社会保険労務士無料相談会を開催（いずれも5/13～）、国が開設した家賃支援給付金申請サポート会場が9月で閉鎖したことを受け、市単独で申請サポート会場を開設（11/5～）
- ・国が行う雇用調整助成金への上乗せ補助を実施
- ・温泉宿泊施設等利用促進事業を開始（6/1～R3/1/31）
- ・中小企業者に対する家賃補助を実施（市単独、県と連携など状況に応じて継続して実施）
- ・市内の繁殖農家・肥育農家・稲作農家を支援する緊急対策事業を実施
- ・QRコード決済サービス「PayPay」を活用した「がんばれ花巻！対象のお店で最大20%戻ってくるキャンペーンを実施（第1弾8/1～9/30、第2弾12/1～R3/3/31）

第1弾（8/1～9/30）の結果

- ▶773店舗で70,234回の決済
- ▶決済金額2億7,977万7千円
- ▶還元額4,565万6千円



- ・はなまき小判2,000円分を70歳以上の市民に配布（10/1以降順次配布）
 - ▶24,753人に対し、総額4,950万6千円配布（12/15現在）
- ・市内交通事業者を支援するため「貸切バス事業者事業持続支援金」「公共交通事業者緊急対策支援金」を創設
- ・観光事業者・社会福祉事業者の新型コロナウイルス感染症対策経費に対する岩手県の補助に、市が上乗せ補助を実施
- ・社会福祉協議会が行う「緊急小口資金」「総合支援資金」の特例貸付を受けた方に対し、生活の継続を応援する「はなまき暮らしの継続応援支援金」を創設
- ・イベントの中止に伴う準備経費支援金を創設
- ・インフルエンザとの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種費用の補助額及び補助対象を拡充
- ・生活保護世帯に準じる程度に生活が困窮している子供がいる世帯を支援する「修学児童・生徒世帯生活応援支援金」を創設
- ・新型コロナウイルスの影響により失業された方の生活及び就職を支援するため「失業者生活見舞金」「離職者等正規雇用奨励金」を創設

将来世代を育む子育て支援を推進

◆出産サポート等

- ・妊産婦タクシー補助（4/1～）
岩手県が行うハイリスク妊産婦の交通費・宿泊費の補助に加え、市独自に市内在住の全ての妊産婦を対象として、交通費の一部を支援（タクシー料金片道3,000円を超えた額を補助。累計補助上限50,000円）
- ・産後ケア事業を利用できる回数を5回から7回に拡充

◆保育・教育環境の充実・保護者負担の軽減

- ・私立保育所や幼稚園、子育て支援センターのエアコン整備費を支援（9施設）
- ・ひとり親又は兄弟同時入所世帯の保育料減免基準を全ての学童クラブで統一
- ・県内統一で行われる中学生医療費助成の現物給付化に伴い、市独自で高校生等の医療費助成の現物給付をスタート（8/1～）
- ・市営住宅シティコート花巻中央を「子育てに適した市営住宅」に指定（9/10～）
- ➡令和2～3年度にかけて児童福祉施設のAED設置を支援予定
- ➡内川目小学校、亀ヶ森小学校を令和3年4月1日に大迫小学校に統合

安心できる暮らし環境の充実

◆公共交通

- ・路線バス大迫石鳥谷戦の利用促進のため、同路線を利用する高校生を対象とした通学定期券購入補助を実施（4/1～）
- ・花巻市高齢者通院時交通費助成事業を開始（5/1）
交通手段が不足している高齢者の通院時のタクシー料金の一部を助成
※乗車1回につき3,000円を超えた額を助成、助成限度額は1人あたり年間12,000円
- ・岩手医科大付属病院－花巻駅間の連絡バスが本格運行開始（9/24）

◆しごと

- ・日本都市開発株式会社と企業立地協定を調印（2/20）
- ・大和ハウス工業株式会社が整備する「DPL岩手花巻」が着工（7/9）
- ・花巻農業高等学校、花北青雲高等学校で地元企業バーチャルインターシップを実施

◆防災

- ・岩手県行政書士会、岩手三菱自動車販売株式会社及び三菱自動車工業株式会社、大和ハウス工業株式会社「DPL岩手花巻」、岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合花巻支部、石鳥谷東部土地改良区と、災害時における支援・協力などに関する協定をそれぞれ締結
- ・「花巻市指定緊急避難場所運営マニュアル」「花巻市指定避難所運営マニュアル」「避難所におけるペット対応ガイドライン」を策定（9月）

◆安らぎ・楽しみ

- ・花巻中央広場トイレが完成（6/13）
12月には「ヒカルヒロバ～Xmasイルミネーション2020」を開催（12/1～12/27）
- ・材木町公園の芝生張替が完了、全面開放（8/6）
- ・花巻市が初めて「交通死亡事故ゼロ1年」を達成（9/12）



インフラなどの整備 継続した取り組みを着実に

- ◆公益財団法人総合花巻病院が御田屋町に移転開院（3/1）
外来診療が3/2からスタート

◆道の駅

- ・道の駅「はなまき西南」オープン（8/7）
愛称：賢治と光太郎の郷（さと）
安全で快適な道路環境の提供、地域を支える拠点を担う
- ・道の駅「石鳥谷」南部杜氏伝承館の曳家が完了（10月）
➡令和3年度内に南部杜氏伝承館及び酒匠館の内装改修を実施予定
また、令和3年度内に広場の新設工事に着手予定（令和4年度完了予定）



◆道路

- ・国道4号北上花巻道路の新規事業化が決定（3/31）
- ・岩手県、東日本高速道路㈱、花巻市の3者で（仮称）花巻PAスマートインターチェンジの基本協定・工事細目協定を締結（3/31）
➡現在、設計と用地測量を実施中、年度内に一部の用地買収に着手予定
- ・主要地方道花巻北上線「島バイパス」が開通（3/26）
- ・主要地方道花巻大曲線小倉山の2工区4号トンネル築造工事安全祈願祭開催（11/12）

◆新花巻図書館



- ・「としょかんワークショップみんなで話そう未来の図書館」を開催（7～10月）
富士大学経済学部早川光彦教授をアドバイザーとして延べ7回開催
➡令和3年1月から3月にかけて市民及び関係団体との意見交換会を開催し、コンセンサスを得ながら、新図書館整備基本計画の策定を目指す

◆花巻駅東西自由通路整備

- ・花西地区、花巻中央地区、花北地区、松園地区、市内全域を対象とした住民説明会を開催し63名が参加（7/12～10/31）
※参加者アンケート（回答者56名）では約8割の方が事業実施に賛成
- ・花巻観光協会、花巻商店街振興組合協議会、花巻駅西側のコミュニティ会議などの団体に対し説明会を開催し147名が参加（延べ10回）
➡説明会で要望のあった西口トイレ、駐車場整備、通路降下部分のJR用地取得などについて検討・協議を進める

〈その他〉

- ・オーストリア共和国ベルンドルフ市と友好都市提携55周年
コロナ禍のため記念式典、青少年派遣、ギムナジウム校の受入を令和3年度に延期
- ・八木巻神楽が岩手県無形民俗文化財に指定（4/7）
- ・マルカンビル内に「花巻おもちゃ美術館」がオープン（7/20）
- ・コミュニティFM「FM-One」が開局10周年（9/1）